

第5回 木曾・飛騨川流域新五流総地域委員会 議事概要

日 時：平成27年6月24日（水）10:00~11:00

場 所：可茂総合庁舎 5階 大会議室

1 議事

議題1 規約の改定について

議題2 「木曾・飛騨川流域における総合的な治水対策プラン」の進捗について

- 1) ハード対策（河川整備、耐震化、長寿命化）
- 2) ソフト対策
- 3) その他

2 議事要旨

○議題1 規約の改定について

規約の一部改定と委員の交代等について事務局より説明があり、質疑応答を行った。特に質疑はなかった。

○議題2 「木曾・飛騨川流域における総合的な治水対策プラン」の進捗について

- 1) ハード対策の進捗状況について事務局より説明があり、質疑応答を行った。質疑の主な内容は以下のとおりである。

- ・河床掘削工事の事例において、良い事例、悪い事例などあれば教えていただきたい。

→例えば、可児川においては、可児市で、専門家にアドバイスを受けられる景観相談制度があり、河床掘削について意見聴取をした実績がある。掘削幅に余裕があったため洪水敷を残すことができ、掘削後の状況写真について、自然な植生が回復しており、掘削方法には問題がないと評価された。

一方で、断面に余裕がなく単一な断面にならざるを得なかった、別の箇所では、漁協から改善を求められ、対応策を検討している例がある。

→飛騨川においては、去年は雪が多く、春先にもダム放流が多かったため、河床掘削した河道が埋塞し、漁協から再度掘削してほしいとの意見を受けた。

- ・恵那の濁川について、施工後に護床ブロックが目立っているがなぜか。

→落差工の上の河床が掘れないように施工したため。落差工は斜路にしており魚が遡上しやすいようになど、環境に配慮している。

- ・進捗管理表のもとにしっかりと進めていただきたい。

- 2) ソフト対策の進捗状況について事務局より説明があり、質疑応答を行った。質疑

の主な内容は以下のとおりである。

- 一般の人は **CCTV** の映像をリアルタイムで見ることができるのか
→ 県の川の防災情報 **HP** から、各地点のカメラ映像を見ることができる。
- 校庭貯留施設について、事業費など計画を教えてください。
→ 学校・都市公園の一部に設置を計画している。6箇所で4億円程度となっている。
山之上小学校の校庭に地下貯留施設を発注済みであり、今年度東総合公園のグラ
ンドの詳細設計を予定している。

3) その他

特になし。

以上